

問1	周囲の温度が変化しても、体内で発生させる熱などによって自らの体温をほぼ一定に保つことができる動物の性質を何とといいますか。 （2022年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 休眠性	2. 変温性	3. 回遊性	4. 恒温性
問2	白い花を咲かせ、受粉によって綿毛のついた種子をつくり、その種子を風に飛ばすことで仲間を増やす植物があります。このように花を咲かせて種子をつくる植物の共通の名称は何ですか。 （2022年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. シダ植物	2. コケ植物	3. 藻類	4. 種子植物
問3	顕微鏡で観察を行うとき、倍率を高倍率にすればするほど、視野が暗くなってしまうのはなぜですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2021年 福井県公立入試 類似）			
	1. 倍率を上げると観察できる範囲が狭まり、そこからレンズを通過して目に入る光の量が少なくなるため	2. 高倍率にすると光が細かく分散され、一つ一つの細胞に届く光のエネルギーが弱まるため	3. 倍率を上げると対物レンズがプレパラートに近づき、レンズ自体が光を遮って影を作るため	4. 高倍率用のレンズは低倍率用のレンズよりも厚みがあり、ガラスが光を吸収してしまうため
問4	種子を湿らせたろ紙の上に置いたものと、種子を完全に水の中に沈めて空気に触れないようにしたものの2つの環境を用意し、どちらも25℃の部屋に置きました。その結果、湿らせたろ紙の上の種子だけが発芽しました。この実験の結果から判断できる、種子が発芽するために必要な条件を答えなさい。 （2017年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 空気（酸素）	2. 土	3. 肥料	4. 日光（光）
問5	被子植物のうち、種子から最初に出てくる子葉が1枚であり、葉脈が根元から先端に向かって平行に並んでいる植物のグループを何と呼びますか。 （2024年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 合弁花類	2. 裸子植物	3. 単子葉類	4. 双子葉類
問6	植物の分類において、根・茎・葉の区別がないゼニゴケと、根・茎・葉の区別があるゼンマイの共通した特徴として、適切な説明はどれですか。 （2020年 高知県公立入試 類似）			
	1. どちらも胚珠がむき出しになっており、風によって受粉する。	2. どちらも種子をつくらず、胞子によってなかまを増やす。	3. どちらも花を咲かせ、受粉によってなかまを増やす。	4. どちらも果実をつくり、その中に種子を形成する。
問7	トウモロコシのように、種子が発芽したときに最初に現れる子葉が1枚で、葉脈が平行に並んでいる植物の仲間を何とといいますか。 （2024年 広島県公立入試 類似）			
	1. 裸子植物	2. 合弁花類	3. 単子葉類	4. 双子葉類
問8	ある植物の体のつくりを調べたところ、茎の断面では維管束がきれいな輪の形に並んでおり、葉の脈は網目状になっていました。この植物の「根のつくり」と「子葉の枚数」について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 富山県公立入試 類似）			
	1. 根元から多数の細い根が広がるひげ根を持ち、子葉は2枚である	2. 中心にある太い主根とそこから伸びる側根を持ち、子葉は2枚である	3. 根元から多数の細い根が広がるひげ根を持ち、子葉は1枚である	4. 中心にある太い主根とそこから伸びる側根を持ち、子葉は1枚である
問9	アジサイのような双子葉類の植物の葉において、中心を通る太い脈から細い脈が網目状に枝分かれして広がっているような葉脈の形態を何と呼びますか。 （2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 放射脈	2. 維管束	3. 平行脈	4. 網状脈
問10	ゼニゴケ、スギナ、イチョウ、タンポポの4種類の植物を、「種子をつくるかどうか」と「子房があるかどうか」という2つの基準で分類したとき、いずれの基準にも当てはまらない（種子をつくらず、かつ子房も持たない）植物の組み合わせとして適切なものはどれか。 （2021年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. イチョウとタンポポ	2. ゼニゴケとイチョウ	3. ゼニゴケとスギナ	4. スギナとタンポポ
問11	被子植物の双子葉類は、花弁のつくりによって大きく2つのグループに分けられます。合弁花と呼ばれるグループの特徴を、その定義に基づいて説明したものとして正しいものはどれですか。 （2020年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 花弁の枚数が1枚だけで、他の花弁と重なることがない。	2. 複数の花弁が根元で互いにくっついて、1つのまとまった構造になっている。	3. 1枚ずつの花弁が根元から離れており、1枚ずつ散る性質をもっている。	4. 花弁とがくの区別が全くなく、すべてが同じ形をしている。
問12	脊椎動物のグループのうち、一生を通して肺で呼吸を行い、周囲の温度の変化にともなって体温が変化する変温動物であり、陸上で殻のある卵を産むという特徴をすべて持つグループの名称として適切なものはどれですか。 （2018年 島根県公立入試 類似）			
	1. 両生類	2. ハチュウ類	3. 魚類	4. 鳥類
問13	植物は、仲間を増やす方法の違いによって分類することができます。アブラナやマツのように、花粉が運ばれる「受粉」というプロセスを経て、種子を形成する植物の総称を何とといいますか。 （2022年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 孢子植物	2. 被子植物	3. 裸子植物	4. 種子植物
問14	10倍の接眼レンズと10倍の対物レンズを組み合わせ、顕微鏡でミジンコを観察しました。このとき視野の中に40匹のミジンコが見えていたとします。接眼レンズはそのまま、対物レンズだけを40倍のものに取り替えたとき、視野の中に見えるミジンコの数はおよそ何匹になると考えられますか。 （2020年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 160匹	2. 2匹以下	3. 400匹	4. 10匹
問15	顕微鏡を用いた観察において、接眼レンズの倍率を10倍、対物レンズの倍率を10倍にして観察を行った。その後、接眼レンズはそのままに、対物レンズのみを40倍に交換して観察した場合、観察できる視野の範囲（面積）と視野の明るさは、交換前と比べてどのように変化するか。最も適切な説明を選びなさい。 （2020年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 視野の範囲は広くなり、明るさは暗くなる	2. 視野の範囲は広くなり、明るさは明るくなる	3. 視野の範囲は狭くなり、明るさは明るくなる	4. 視野の範囲は狭くなり、明るさは暗くなる